

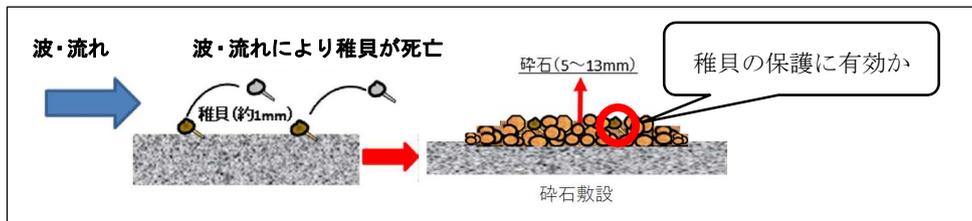
浜名湖における砕石敷設によるアサリの調査を実施

1 砕石敷設と調査について

浜名湖のアサリ漁業は極度の不漁となっています。アサリの減少要因の1つとして、潮流の変化により、アサリの稚貝がうまく着底できない可能性が指摘されています。この対策として、細かい砕石を海底に広く敷き詰めて安定させ、砕石の間に稚貝を着底させる手法について、有効であることが他県で報告されています。そこで、浜名湖での有効性を検討するため、令和5年度に砕石を敷設し、令和6年度に委託調査を行います。

現在砕石敷設場所の4角に杭又はブイで目印しており、今後周辺に観測機器を設置する予定です。

ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

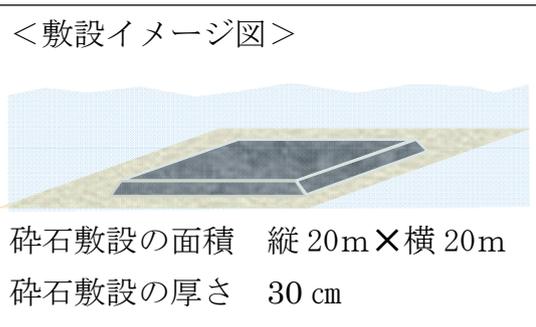


2 委託調査期間

令和6年6月7日から令和7年3月19日まで

観測機器の設置 令和6年8月から令和7年2月までを予定

3 砕石敷設調査場所



(担当)
静岡県経済産業部水産・海洋局
水産資源課 資源増殖班
連絡先：054-221-2453

大崎地先



鷺津地先



各碎石敷設場所周辺に観測機器を設置します。

観測機器

